



ICAS 活動予定

◇ICAS 学生フォーラム◇

日時：2008年3月10日(月) 15:00～

場所：水戸キャンパス茨苑会館 1階・会議室

◇いばらき地域サステナワークショップ◇

(詳細は2面)

日時：2008年3月14日(金) 13:00～16:00

場所：水戸キャンパス理学部インタビュースタジオ

テーマ：全県的な温暖化防止活動の手始めとして、茨城県内で積極的な環境活動を展開している市民グループ・企業・学校・消費者団体などの活動について情報共有を図り、今後の取り組みについて相互の意見交換を行う。

お問い合わせは ICAS 植松まで

<m-uematsu@mx.ibaraki.ac.jp>



ICAS 活動報告

◆ICAS 教育国際シンポジウム◆

2007年12月18日、茨城県立図書館にて「ICAS 教育国際シンポジウム」を開催しました。参加者は約80名。

詳しい内容・報告は、

[http://rika2.edu.ibaraki.ac.jp/ICAS\\_Sympo2007/](http://rika2.edu.ibaraki.ac.jp/ICAS_Sympo2007/)  
をご参照ください。

◆第2回 ICAS 第1部門ワークショップ◆

2007年12月21日、茨城大学インフォメーションセンターにて、「第2回 ICAS 第1部門ワークショップ」を開催しました。今回は、「複合災害」をキーワードに、地震、集中豪雨、都市水害などの適応技術に詳しい3名の講師を招き、講演をしていただきました。



座談会の様子



講演を熱心に聴く参加者

ICAS/IR3S Calendar

4月	新年度スタート		
	5/11(fri) 第2回 ICAS サステナフォーラム 5/14(mon) ICAS ゼミスタート	10月	10/2(tue)茨城大学・社会連携事業会講演会 ISCIU-3 10/6(sat).7(sun) 国際学生会議 in Mito IR3S 10/18(tue) 北九州シンポ(専門家会合) ~20(thu)「アジアの循環型社会の形成を目指して」 10/29(mon)第5回 ICAS サステナフォーラム
5月	IR3S 5/30(wed) 中国浙江大学シンポ ~6/2(sat) 「循環経済と持続可能な社会」	11月	11/18(sun) 阿見町3大学交流事業 11/27(tue) 第6回 ICAS サステナフォーラム
6月	6/9(sat)「サステナビリティ学入門」第1日 6/23(sat)「サステナビリティ学入門」第2日	12月	12/18(tue) 教育国際シンポジウム in Mito 12/21(fri) ICAS 第1部門ワークショップ 12/21(fri)~23(sun)杉浦淳吉准教授集中講義
7月	IR3S 初旬 インド Office 開設(WS 開催) 7/6(fri)小宮山東大総長講演会 7/7(sat)「サステナビリティ学入門」第3日 7/13(fri)第3回 ICAS サステナフォーラム IR3S 7/17(tue).18(wed) IR3S 国内ワークショップ	1月	
8月	8/7(tue).8(wed)第4回 ICAS サステナフォーラム	2月	IR3S 公開シンポジウム IR3S 温暖化国際シンポジウム in Hawaii
9月	9/3(mon)~5(wed) 農学部国際シンポジウム IR3S 9/18(tue) エネルギー持続性フォーラム ~19(wed) with IARU 9/20(thu) ベトナム・日本国際シンポジウム ~22(sat) in Vietnam	3月	3/10 ICAS 主催学生フォーラム 3/14 地域サステナシンポジウム in Mito

\*網掛けは継続される企画です  
\*予定は変更になる場合があります

ICAS の予定に関するお問い合わせは ICAS 本部まで  
icas@mx.ibaraki.ac.jp



## ◇いばらき地域サステナワークショップ◇

日時：2008年3月14日（金） 13:00～16:00

場所：茨城大学水戸キャンパス 理学部10階 ユースタジオ

主催：茨城大学（ICAS・地域総合研究所・地域連携本部・研究協力地域連携課）

開催内容：1. 開催の挨拶（趣旨の説明）

2. 各団体の活動報告（順不同）

・笠間市箱田小学校教諭・須貝 和弘氏

・明野商工会・島田 敏氏

・常陽地域研究センター専務理事・中村 英樹氏

・株式会社加ミ・未定

・茨城大学人文学部教授・斎藤 義則氏

3. 意見交換

～このワークショップの趣旨・目的～

御存知のとおり、地球温暖化問題は21世紀における世界の重要な課題であり、世界的には2050年までのCO2排出50%削減の真剣な検討が始まっています。20年後、50年後には間違いなく低炭素社会の定着が進行していると思われます。低炭素社会の構築のためには、革新的な技術、社会システム、生活スタイルのイノベーションが必要であり、社会のあらゆる局面での長期にわたる挑戦となるわけですが、この課題への取り組みが新しい経済改革のバネ仕掛けになることも間違いありません。

このような認識のもと、関係者で2回の準備検討会を開催し、茨城らしい環境戦略の実現に向けて検討を進めてまいりました。本プロジェクトの背景の一つが、県内の各分野で先進的な取り組みを実施している組織やグループを紹介した『JOYO ARC』2008年1月号新年特集「持続可能な地域社会と環境」ですが、低炭素社会の実現には、このような活動的な主体が有機的に連携・連帯することが重要であると考えます。

「いばらき地域サステナ戦略ワークショップ」では、全県的な温暖化防止活動の手始めとして、茨城県内で積極的な環境活動を展開している市民グループ・企業・学校・消費者団体などの活動について情報共有を図り、今後の取り組みについて相互の意見交換を行いたいと考えております。本ワークショップでは、茨城において低炭素地域社会構築の取り組みを展開するために、多様な社会セクターやグループがいかに連携し、今後、どのような活動方針や活動戦略をとりうるかを検討することを目的としています。

詳しくは、ICAS 植松まで<m-uematsu@mx.ibaraki.ac.jp>

## ☆ICAS マスコット「地球くん」の紹介☆



名前：地球くん（もっといい名前を募集中）

年齢：だいたい46億歳

性格：きれい好き

ライバル：金星くん

ICASに彗星のごとく現れた「地球くん」。実は着ぐるみです。中に入っている人はヒミツ。運動靴のコレクターで、いろいろな色の運動靴を集めています。地球の未来を守るため、さまざまな場所で温暖化防止を訴えています。



### ICAS メンバー紹介

植松 美和（うえまつ みわ）

ICAS スタッフ

みずがめ座・B型

茨城生まれの茨城育ちで、完璧な茨城弁を話すことができる。

12月からICASで事務を担当。

ICASで皆さんのお仕事をサポートできるように頑張ります。よろしくお願いいたします。

### ICAS on MEDIA

茨城新聞好評連載中!!

毎週火曜日「くらし」欄にて、「茨城大学発・持続可能な世界へ」をテーマに連載中。ICASにて閲覧可。現在、第32回まで連載終了。

2月25日(月)放送 TBS 筑紫哲也ニュース 23

「環境スペシャル!地球破壊」特集

三村信男 ICAS 機関長出演

### Editor's Note

次号より編集者が変わります。新しいICASニュースにご期待ください!!今までご愛読くださった皆さまありがとうございます。 R.H.